

働く環境整備

私たちは、職場の安全確保に努めるとともに、
ニトリグループで働くすべての人々が
健康で働きやすい職場環境を目指します。

健康経営が、未来をつくる



ニトリグループでは、従業員一人ひとりの心身の健康こそが企業の成長に欠かせないと考え、従業員とその家族の健康維持・増進に積極的に取り組んでいます。2013年に企業独自の「ニトリ健康保険組合」を設立し、2016年には「健康経営宣言」を行いました。グループのロマンとビジョンの達成と従業員の自己実現のため、会社、労働組合、健康保険組合が一体となって取り組みを続けています。その結果、2021年に5回目となる「健康経営優良法人～ホワイト500～」の認定を受けました。



ニトリグループの主な取り組み

ハラスメント防止対策

- ハラスメント防止規定の制定
- 各種相談窓口の設置、自己申告制度の整備
- 労務管理コンテンツの制作
- 管理者向けのコミュニケーション実践型研修実施



ウェルネスの推進

- 社内研修での健康教育プログラムの実施
- メンタル疾患予防教育及びセルフケア対策本の制作・配布
- 異業種企業6社・健康保険組合と協業し、オリジナル女性健康冊子を制作。女性社員約7,100名へ配布



健康増進イベント

- 健診チャレンジ
- チーム対抗方式によるウォーキングキャンペーン

労務管理

- 外部講師による労務管理セミナー（年4回開催）
- 労務管理に関する動画学習コンテンツの配信

ダイバーシティ

ニトリグループは、従業員一人ひとりの人権を尊重し、
職場におけるあらゆるコミュニケーションにおいて、
多様性が損なわれないように調和を図ります。

多様性を尊重する文化・ 一人ひとりが輝ける環境づくり



ニトリグループでは、ダイバーシティ&インクルージョンを推進しています。結婚や出産、育児、介護や、国籍、LGBTQなどさまざまな事情や背景をもつ従業員が、互いを認め合い、尊重し合える企業文化を醸成することで、働きがいのある環境がつくられ、企業成長にも繋がると考えています。特に女性の活躍支援には力を入れており、例えば、個々が能力を最大限発揮して業務に邁進できるよう、2014年からキャリア支援セミナーを実施。毎回、年齢や立場の違う全国の女性社員が参加し、ワークライフバランスやキャリアプランについてのディスカッションや、働き方についての意見交換を行っています。この場で出た意見が、会社への提言として次の施策につながることも多く、従業員の声を大切にしながら、女性一人ひとりがいきいきと働ける企業を目指しています。



キャリア支援セミナーの様子

仕事とプライベートの 両立こそ生産性向上の鍵



結婚や出産、育児、介護、傷病など従業員が個人の事情にあわせて多様な働き方を選択できるよう、制度の拡充に取り組んでいます。また、制度を活用しやすい風土づくりに向けて、両立支援制度の概要や利用方法をまとめたガイドブックを全社員へ配布し、マネージャー層を対象としたセミナーも実施しています。

私たちは、従業員の生活を充実させることで、仕事のパフォーマンス向上が期待できると考えており、ご家族を含めたファミリーフレンドリーな企業を目指しています。2016年には半日有給制度を、2017年には勤務間インターバル制度を導入。同時に、残業抑制に向けて、サービス残業に対しては企業として厳正な態度を示すとともに、月間30時間を超えるペースで残業している本人・管理者に対し人事労務部から案内をおこない、また月間45時間を超えた場合にはマネジメント層へ業務改善報告書の提出を求めると、会社全体で残業抑制を推進しています。

その他、ワークスタイルの変革に伴い、業務生産性向上を目的に2016年に短時間勤務者向けの在宅勤務制度、2018年にテレワーク制度を導入しました。これら継続的な取り組みが評価され、第5回ホワイト企業アワードにおいて、最優秀賞を受賞しました。

